



終業式講話 および 夏期の水難防止について

1 学期終業式 学校長の話「自分のできることを生かす」 (要約)

最初に皆さんにお願いがあります。一昨年(令和3年)の8月の土砂災害で亡くなった巻瀧春樹さんとお母さん、弟さんのために黙とうをお願いします。私たちの大切な仲間を亡くしてもう2年になります。私たちは大切な仲間を失った日として8月15日を忘れることはできません。哀悼の意を表すことと、またこれからの1年の学校づくり、自分づくりを期することなどを含めて黙とうをお願いします。(黙とう)

部活動の関係ですが、皆さん、精一杯の努力ができたことと思います。その中で陸上走り高跳びで石崎さんが全国大会出場を決めました。おめでとうございます。全国大会は8月下旬に愛媛県での開催です。遠いところでの大会ですがコンディションを整えて頑張ってきてほしいと思います。

今日は「自分のできることを生かす」ということを話します。

石崎さんの走り高跳びもそうですし、先ほど特殊詐欺防止啓発ポスター制作で伊那警察署長さんから感謝状をいただいた美術部の皆さんもそうですね。自分の努力していること、興味や関心のあること、人よりちょっとできるかも、得意かもと思っていること、そのようなことをぜひ生かして挑戦したりあるいは世の中や周りの人のために貢献をしたりしてほしいと願っています。夏休みは、自分のできることを生かせる機会でもあります。できることを増やしていけるとよいですね。

「自分には、できることなんてない」と言う人もいますね。まだまだ中学生なので、そんなに自分のすべてが決定して形づくられるわけではないと思います。そこに目的はなくてもただ単にもっと様々なことを見たり聞いたり読んだり体験したりをしていく中で出会えるものがきっとあります。出会えることを楽しみにするのもよいかと思います。夏休みは自分にとっての何かに出会える機会でもあります。

明日から夏休みです。コロナ対策が緩和されてきて多くの方が外へ出かけます。交通事故や川等での水難事故、けがには十分に気をつけて、また8月21日に会いましょう。

長野県警察本部より「夏期の水難防止」について通知が参りました。県内外で水難事故が起きています。学校でも指導をしますが、ご家庭におかれましても他の事故防止とあわせて川遊び等に関するご指導もよろしくをお願いします。(各家庭へは裏面に通知を記載して配布しました)